

<p>園長より 1月</p>	 <h1>ちゅうぶっ子</h1>	<p>R 6. 1.11 発行 発行 者 出雲市立中部幼稚園 園長 高橋 均</p>
--------------------	---	--

明けまして おめでとーございませう！

FELIZ ANO NOVO !



新年明けましておめでとーございませう。皆様には、ご家族おそろいで穏やかな新年をお迎えになったことと思います。

本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

昨年末には、インフルエンザが流行し心配しましたが、冬休み中に子供たちに大きな事故や事件等もなく、元気に3学期を迎えることができ、嬉しく思っています。3学期は一年間のまとめの学期です。年少と年中は次の学年への進級を、年長は小学校入学を見据え、日々大切に過ごしていきたいと考えています。どうぞ引き続き、ご協力の程よろしくお願ひいたします。

さて、今年の干支（えと）は、『甲辰（きのえ・たつ）』。

「春の日差しが、あまねく成長を助ける年」で、春の温かい日差しが大地すべてのものに降り注ぎ、急速な成長と変化をもたらす年になるとのことです。

今年の中部っ子も、辰（龍）のように元気いっぱいにかいまわり、一人一人が心も体も大きく成長していくよう願っています。

- たのしいことがいっぱい！
- つらいことがあっても みんなで乗り越え♪
- どんどんチャレンジ！
- しっかりがんばっていきましょう！

今年も、元気いっぱい、夢いっぱい、笑顔いっぱい、しあわせいっぱいのとびきりのいい年になりますように。



えがおつながる ときどき生活発表会

Apresentacao do cotidiano com sorrisos

12月1日に、生活発表会を行いました。年少から年長までの園児たちが、これまで中部幼稚園で学んできたことをもとに、オリジナルの劇や歌、合奏などにして発表しました。たくさんのおうちの人や地域のお客さんの前で緊張したと思いますが、みんな精一杯がんばって発表し、大きな拍手をいただき、とても満足した様子でした。



<おうちの方の感想より>

・親子共々、発表会の日を楽しみにしていました。人数制限もなく、祖母も見に来ることができ、とても満足していました。思ったより長い劇だったので、みんなががんばって練習したんだなあと、とても心が温かくなりました。おうちでもたくさん話をしてほめました。幼稚園での生活も垣間見ることができ、よかったです。ありがとうございました。

・今年4月に入園したばかりの頃は、幼くて頼りなかった子供も、たくさんの方の前で堂々と立派に演技をしていて本当に驚きましたし、嬉しかったです。

・年少さんの時と比べて、一人一人の声の大きさや、堂々と発表する姿勢がパワーアップしていて、見ごたえのある発表会だったと思います。友達のセリフのところも口が動いていたり、ダンスを待っている子も一緒に踊っていたりと、みんなが一つになってできているなど、とても感心しました。

・当日の朝、めずらしく緊張している姿を見て、その段階で成長を感じました。年少の頃は、ただかわいいと思っていましたが、年長ともなるとクラスのまとまりや、フォローしあう様子、アイコンタクトで調子を合わせたりと、3年間で頼もしくなったなと思いました。小学校に上がっても、この絆はずっと続くので安心していきます。劇の内容も、園児たちが体験し共有してきたことがつまっていて、とてもよかったです。(おじいちゃんが初めて見て、いたく感動していました。)

<来賓の感想より>

・活動されたことをもとにして劇を構成され、子供たちもよく練習して、はりきって発表している姿が素晴らしかったです。ポルトガル語も取り入れられて、子供たちは幼いうちから共に生活していくことが自然に身につき、とてもいいなと思いました。お互いを尊重する気持ちを、私たち大人も大切にしていきたいと思いました。

